

森のおくりもの 4月



ショウジョウバカマ



イラスト：齋 正宏（レンジャー）

新しい年度がやってきました。といっても、1月の新年の場合と同様に森の動植物には関係のないことだろうとは思いますが、しかしながら、新年度の場合は、森は春の装いに変わり、新緑や花々で飾られ、多くの虫たちが動き出す季節の到来でもあります。そんな春の気配を太白山自然観察の森で楽しんでみませんか。

（菊池）

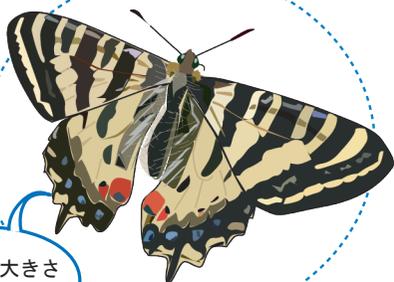
春の女神

「ヒメギフチョウ」



「春の女神」と呼ばれている「ヒメギフチョウ」は里山を代表するチョウです。小さく、ふわふわとした温そうな体で、まだ色づかない雑木林を飛ぶ姿は、とても可憐に見えます。成虫の見られる期間が約2~3週間と短かく、1年のほとんどを蛹で過ごします。

毎年4月になると「ヒメギフチョウはできましたか？」の問合わせが増え、この蝶が現れるのを楽しみにしている人も多いようです。が、ここ何年かは「いえ、見られないのです」としか答えられない状況です。隣山の蕃山には昨年飛んでいることを確認しました。昨年は、地震などの影響で太白山周辺での調査が進みませんでした。今年は観察の森近辺で本当にいなくなってしまったのかどうかを調べてみたいと思っています。皆様もヒメギフチョウを見つけた際には、是非写真と一緒に観察センターまでご一報ください。よろしくお願いいたします。



翅を開いた大きさは5cmくらい

見られそうな所

飛んでいると一見、春型の小さいキアゲハのようにも見えます。カタクリやスミレなどにとまって蜜を吸っていたり、また、山頂にいと吹きあがってくる風によって飛んできたりします。

ようちゅう

黒いケムシです。お腹の脚の上に黄色い紋が並んでついているのが特徴です。

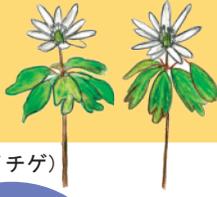


幼虫のたべもの

5月ごろになると、トウゴクサイシンという植物のハート形の葉っぱに10個くらい卵を産みます。



【レンジャー：黒川 周子】



(アズマイチゲ)

4月の生物ごよみ



(ニリンソウ)

植物

	3月		4月		5月
	下旬	月上旬	中旬	下旬	月上旬
アズマイチゲ	[Pink bar with dashed line]				
カタクリ	[Pink bar with dashed line]				
アオイスミレ	[Pink bar with dashed line]				
シュンラン	[Pink bar with dashed line]				
ニリンソウ	[Pink bar with dashed line]				
キブシ	[Pink bar with dashed line]				
オオバクロモジ	[Pink bar with dashed line]				



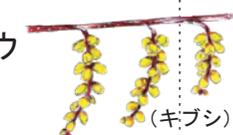
(アオイスミレ)



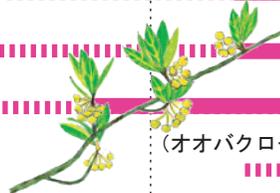
(カタクリ)



(シュンラン)



(キブシ)



(オオバクロモジ)

今年も平年よりも雪が多く本当に寒い冬でした。3月も終わるといのに山はまるで真冬のように雪が残っていました。とはいってもゆっくりと確実に春はやってきます。ウグイスの初音がきかれたのは3月17日の早朝『おはよう野鳥かんさつ』の時でした。その他、北に帰るハクチョウの飛翔も観ることができました。植物の動きもいつもより遅く、この山で一番早く咲く『セリバオウレン』の開花が3月7日でした。(去年は2月10日) 樹木の花で一番早いマンサクも3月13日と昨年より一カ月弱遅い開花でした。(去年は2月16日) 先月の『森のおくりもの』でもマンサクの花芽が少ないと話しましたが、予想通り開花はしたものの花はほとんど見つかりません。しかし4月からは植物の開花ラッシュに入ります。日々姿を変えいろいろな発見が出来るので是非遊びに来て下さいね。

【レンジャー：齋 正宏】

その他

	3月		4月		5月
	下旬	月上旬	中旬	下旬	月上旬
カナヘビ・アオダイショウなどの爬虫類が動き出す	[Pink bar with dashed line]				
シュレーゲルアオガエルが鳴き出す	[Pink bar with dashed line]				
スナヤツメの産卵床がみられる	[Pink bar with dashed line]				



(スナヤツメ)



(シュレーゲルアオガエル)

(去年は4月24日よりヨシの湿地付近で)

新しい年度とともに春がやってきました！

平成24年度のはじまりです。新たな年度となり当自然観察センターも新たな職員の編成でスタートします。皆様に大変お世話になりました林レンジャーと七尾が退任し、新たなレンジャーとして高橋千尋が加わることになりました。なお、本誌今月号には退任のご挨拶を掲載しております。また、5月号では新任レンジャーの自己紹介ページを掲載する予定になっておりますのでぜひご覧下さい。

さて、自然観察の森では、3月末ごろからセリバオウレンやマンサクが咲いてきており、いよいよ開花の春に突入するようです。

とりわけ、この冬は例年以上に寒い日が続いたためか、この森での今春トップで咲いたセリバオウレンは、冬に終わりを告げ、春の到来を実感させてくれた特別な花であったように思います。

また、セリバオウレンは、花自体は白く小さなものではありませんが、群生することに加え、雄花、雌花、両性花の3種類が混在することから、可憐な花の違いに注目しじっくり観察することは意外と楽しいと思いますので皆様もぜひお試しください。

さて、当自然観察センター内では、3月までのバードテーブルによる野鳥の観察を終了し、これに替わり、園内で捕獲したアカネズミの展示飼育を行っております。ネズミというと好き嫌いはあると思いますが、ぜひアカネズミの愛らしいしぐさと表情を一度お楽しみいただければと思います。なお、アカネズミの捕獲につきましては、宮城県知事の鳥獣捕獲の許可を得て実施しております。

これから園内では暖かくなるにつれて、カタクリやスミレ類などの多くの花々も咲き始め、色とりどりの蝶たちも舞いはじめます。ということで、園内の観察対象が大幅に増え、森の華やかな春を実感できる季節となります。より多くの方々が来園され楽しめますことを期待しております。

また、今年度も多くの方々が森の自然の中で存分にお楽しみいただき、やすらいでいただけますようスタッフ一同お待ちしております。【館長：菊池正行】



アカネズミ

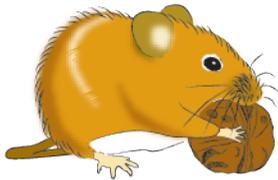
ありがとうございました！

みなさんお元気で！

3年という短い期間でしたが、ぎゅ〜と濃縮されたような充実した日々を過ごしてきたので、すでに何十年もこの森にいたような気になっています。早朝にリスやカモシカを探したり、夜中に野ネズミやタヌキ、イノシシと遊んだりできたことは、とても楽しい思い出です。

ヘビやカエル、スナヤツメにハリガネムシ、それから水生昆虫など、変わった生き物にスポットライトを当てた私のガイドや森のおくりものの記事は、みなさん楽しんでいただけたでしょうか？

私はしばらく仙台を離れますが、みなさんとも、
またいつかどこかでお会いしたいですね！



カリカリカリカリカリカリカリカリ...

林 義雄

たくさんの出会いに感謝



2000年9月より事務の仕事でお世話になり、11年と半年余り。
長いようで、今思うと短く感じられます。

こんなに近くで、カモシカ、タヌキ、イノシシ、アカゲラ、ベニマシコなど……。

毎日が自然の色の美しさや、ここで教えていただいた自然の楽しみ方に感動の連続でした。

今、園内は芽吹き、カタクリ、アズマイチゲなど美しい季節を迎えています。四季折々のステキな出会いの中で勤務が出来た事に感謝です。長い間、ありがとうございました。

七尾 恭子

4月の催し

「おはよう野鳥かんさつ」

4/7 (土)
6:30~8:00

早春の雑木林を歩きながら
野鳥たちのくらしを観察します。

【持ち物】 暖かく動きやすい服装
観察用具、雨具など

★ ↑ 双眼鏡無料貸出あり

「ヒメギフチョウの舞う蕃山を歩こう」

4/30 (月祝)
9:30~15:30

自然観察を楽しみながら、春の蕃山をハイキングします。

【定員】 20名

【持ち物】

暖かく動きやすい服装
観察用具、雨具など

★往復はがきに

①イベント名②〒住所③氏名フリガナ④TELと返信先
を記入の上、4/18 (必着) までに観察センターへ

申込み
⇒ 往復はがきで

★ ↑ 詳細は観察センターまでお問合せください。

「ゴールデンウィークのガイドウォーク」

5/3 (木) ~ 5/5 (土)
10:00~11:30

若葉の輝く雑木林を歩きながら、
自然観察をします。

* 申し込みの必要はありません。
センター前にお集まりください。

日曜
は

「ガイドウォーク」の日!

4月のテーマは『春の妖精たち』です

1日, 8日, 15日, 22日, 29日

10:00~11:30 & 13:30~15:00

* 申し込みの必要はありません。
センター前にお集まりください。

表紙の絵を募集します。
里山や自然に関するものを描いてね!

休館日

2日, 9日, 16日, 23日

♪森へおいでください♪



宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封して、自然観察センターまでお申し込みください。

2012年4月号 (毎月1回5日発行)

発行: (財) 仙台市公園緑地協会

編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

* 「社のひろば」のURLにカラーで「森のおくりもの」が載っています。→<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>